



【入院診療計画書：経尿道的腎尿管結石碎石術の手術を受ける患者様へ】

ID

- 【 病名 腎尿管結石症 】 氏名 様
- 【 特別な栄養管理の必要性 : あり なし ※当院では、栄養士より全ての入院患者様の栄養評価を行い必要に応じて栄養指導させて頂いております。】
- 【 栄養計画 : 食ありの場合→院内約束食事箋に基づき適切な栄養管理に努めます。 食止めの場合→絶飲食の為の輸液管理を行い適切な栄養管理に努めます。】
- 【 総合的機能評価 : あり なし ※総合的機能評価を行う場合の評価結果は別紙にてご説明させて頂きます。】

注：病名/入院期間等は、現時点で考えられるもので検査や治療、病態により変更となる場合があります。

経過日時	手術前日 月 日	手術当日	手術前	手術後
目標	<input type="checkbox"/> 入院、手術の流れが理解できる。 <input type="checkbox"/> 手術に対する不明点を尋ねることができる。 <input type="checkbox"/> 不安が最小限で、手術を受けることができる。			<input type="checkbox"/> 疼痛が痛みの評価表(フェイススケールまたはNRS)を用いて中等度以下でコントロールできる。 <input type="checkbox"/> 血尿が比色2以下で、尿管の閉塞がない。 <input type="checkbox"/> 麻酔の副作用(頭痛/吐き気など)の症状がない。
食事	<input type="checkbox"/> 手術前日の24時以降は食事不可(禁酒)です。 飲水は当日()まで可。(水・麦茶・スポーツドリンク・アルジネードウォーター)			<input type="checkbox"/> 術後3時間程度で、症状に合わせて飲食可となります。
検査	<input type="checkbox"/> レントゲンをとって結石を確認します。			
治療処置	<input type="checkbox"/> 手術が決まったら禁煙しましょう。 		<input type="checkbox"/> 義歯・装飾品、湿布などは外し手術着に着替えます。 <input type="checkbox"/> ご自分の下着を着用し、帰室時にはT字帯を着用します。 <input type="checkbox"/> 血栓予防のために弾性ストッキングを着用します。 <input type="checkbox"/> 手術前に熱と血圧を測ります。 <input type="checkbox"/> 点滴を開始します。	<input type="checkbox"/> 膀胱に溜まった尿を自然に出す管が入っています。 <input type="checkbox"/> 結石と血尿の有無を確認します。 <input type="checkbox"/> 点滴が継続します。抗生剤の点滴があります。 <input type="checkbox"/> 熱と血圧を測ります。 <input type="checkbox"/> 全身麻酔の場合、酸素マスク・心電図モニター・フットポンプは約3時間程度装着します。 フットポンプは術式や症状によって装着します。
安静度	<input type="checkbox"/> 制限はありません。			<input type="checkbox"/> 術後3時間程度でトイレ歩行できます。 初回は看護師と一緒に歩行します。 ※腰椎麻酔の場合、下肢や臀部などのしびれが取れてからとなります。
説明指導	<input type="checkbox"/> 手術前日までに入院・手術のオリエンテーションをします。 <input type="checkbox"/> 内服に関して ・休薬() ・朝の内服は必ずいつも通り飲んで下さい。() <input type="checkbox"/> 男性はひげを剃ってきて下さい。 <input type="checkbox"/> お化粧/マニキュア類はしないで下さい。 <input type="checkbox"/> 全身麻酔の方はどなたか付添いをお願いします。 <input type="checkbox"/> 手術時は送迎、公共の交通機関で来院して下さい。			<input type="checkbox"/> 手術後に手術室で説明があるため、ご家族も一緒にお迎えに行きます。 
上記、入院診療計画について十分な説明を受けましたので同意いたします。			同意年月日	(西暦) 年 月 日
本人/親族 または代理人(続柄)		説明医師	印	説明看護師

経過	手術翌日	手術2日後(退院)
日時	月 日	月 日
目標	<input type="checkbox"/> 尿を出す管を抜いた後排尿があり、残尿100ml以下になる。 <input type="checkbox"/> 血尿が比色2以下になる。 <input type="checkbox"/> 退院にむけて不安が最小限ですごせる。	<input type="checkbox"/> 入院時の日常生活動作状態(ADL評価を用いて)で退院することができる。
食事		
治療処置	<input type="checkbox"/> 朝6時に膀胱に溜まった尿を出す管を抜きます。 <input type="checkbox"/> 指定された袋に尿を溜めてもらいます。結石の有無の確認と、尿が詰まらずに出ているか確認します。 <input type="checkbox"/> 抗生剤の点滴があります。終了後抜針します。 <input type="checkbox"/> 熱と血圧を測ります。	<input type="checkbox"/> 薬剤師より退院時処方の説明があります。
安静度	<input type="checkbox"/> 制限はありません。	
説明指導	<input type="checkbox"/> 退院後、入浴可。(症状により変更あり。) <input type="checkbox"/> 次回の外来は、約2週間前後です。 予約表をお渡ししますのでご確認ください。 <input type="checkbox"/> 退院時間は午前10～11時になります。 <input type="checkbox"/> 退院後に発熱/痛み/血尿など症状の増強が出現した場合やご不明な点は、泌尿器科外来までお問い合わせ下さい。なお、診療時間外は救急外来で対応させていただきます。	

